

令和 8 年度（2026 年度）田面木会

事業計画

経営方針と改善計画

前年度は利用者数の減少および物価高騰の影響を受け、大幅な減収減益となる見込みです。本年度は経営基盤の立て直しに向け、収益改善を最優先事項と位置づけます。法人全体および各事業所において、以下の改善計画を推進します。

① 法人全体の取り組み：DX による変革

本年度、田面木会が最重要課題として掲げるのは、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進です。業務効率化、生産性の向上、そして競争力の強化を通じたビジネスモデルの変革を目指します。

- **記録業務のデジタル化と AI 活用：** 日報作成や職員間の情報共有をデジタル化します。AI を導入することで、会議録や利用者との相談内容を個別支援計画へ自動集約し、書類作成時間を大幅に短縮します。
- **会計業務の内製化：** 予算管理から決算書作成までを自社で完結できる体制を整え、業務委託コストの削減を図ります。
-

② 各事業所の改善策

- **就労継続支援 B 型「田面木の家」：** 新規契約 2 名を含む利用者 17 名体制を維持し、損益分岐点の突破を確実なものにします。利用者の就労に向けた技術力アップのため、支援の質をさらに向上させます。また、原材料費の高騰を受け、パンの販売価格の見直し（値上げ）を検討します。これに伴い、市場ニーズに合致した商品開発と販売戦略を策定します。
- **グループホーム「いこいの家」：** 昨年度の大幅な赤字を解消するため、利用者数を現在の 4 名から早期に 6 名以上へと引き上げることが喫緊の課題です。支援体制の抜本的な見直しを行い、積極的な入居募集活動を展開します。
- **相談支援事業所「たものき」：** 「いこいの家」との兼務体制における時間効率の最大化を図ります。AI による書類作成の効率化を推進し、創出された時間を直接的な相談業務の充実に充てます。

1, 法人運営について

理事会・評議員会の開催予定

理事会 2026 年 5 月、 評議員会 2026 年 6 月

監事監査 2026 年 5 月

2, 事業について

(1) 実施事業について 3 事業所 3 事業を実施

事業所名	実施事業	定員	備考
障害福祉サービス事業所 田面木の家	就労継続支援 B 型	20 名	
相談支援事業所 たものき	計画相談事業	—	
グループホーム いこいの家	共同生活援助	7 名	

(2) 職員の雇用状況 2026 年 4 月 1 日予定

①職員数 合計 14 名

内訳 正職員 5 名 (男性 3 名 女性 2 名)

非常勤職員 8 名 (男性 2 名 女性 6 名)

就労支援事業指導員 1 名 (男性 1 名)

②勤務体制

4 週間単位の変形労働時間制

基本勤務時間 障害福祉サービス事業所 田面木の家 0 時～15 時の内 8 時間

相談支援事業所 たものき 7 時～16 時の内 8 時間

グループホーム いこいの家 5 時～20 時の内 8 時間

③職員配置

障害福祉サービス事業所 田面木の家

職種	兼務可否	人員基準 (常勤換算)	人数	常勤換算
管理者	可	1 以上(0.1 以上)	1 人	0.6
サービス管理責任者	不可	1 以上	1 人	1
目標工賃達成指導員	不可	1 以上	2 人	1.356
生活支援員	可	いずれか 1 以上 (合計 2.55 以上)	2 人	2.663
職業指導員	可		3 人	
調理員	可	1 以上(0.1 以上)	1 人	0.1
就労支援事業指導員	可	—	1 人	0.131

※ 1 常勤換算は勤務時間数÷8 時間

※ 2 人員配置区分は 6:1 を適用

相談支援事業所 たものき

職種	兼務可否	人員基準（常勤換算）	人数	常勤換算
管理者	可	1 以上(0.1 以上)	1 人	0.125
相談支援専門員	可	1 以上(0.1 以上)	1 人	0.150

グループホーム いこいの家

職種	兼務可否	人員基準（常勤換算）	人数	常勤換算
管理者	可	1 以上(0.1 以上)	1 人	0.275
サービス管理責任者	可	1 以上(0.2 以上)	1 人	0.375
生活支援員	可	0.67 以上	2 人	0.750
世話人	可	1.5 以上	3 人	1.975
宿直	可	—	7 人	—

※1 障害支援区分3とし、世話人の人員配置区分は1:4を適用

(3) 年度毎の報酬推移

年度	自立支援給付費等収益	前年度比
2023 年度	46,070,270	95.5%
2024 年度	43,411,150	94.2%
2025 年度（予定）	43,650,000	100.6%

(4) 職員の処遇について

イ、定期昇給の実施

ロ、福祉・介護職員処遇改善ベースアップ加算の取得ならびに支給

ハ、職員の質の向上のための施策

①外部研修への参加

職員のキャリアに応じた研修会への参加推進

資格取得への積極的支援

例) 知的障害者援助専門員、社会福祉主事など

②内部研修の開催

株式会社 Lean on Me が提供する SpecialLeaning を職員へ提供

※社会人の基本的マナーから福祉専門の各種研修を映像で学べる

二、人権について

利用者の人権及び虐待を防止するため次の方策を行います。

①虐待防止委員会の開催（年 1 回以上）

②虐待防止に関する全体研修及び新人研修の実施

(5) 職員会議について

イ、障害福祉サービス事業所 田面木の家

定例会議：毎週金曜 11 時 30 分実施

ロ、グループホーム いこいの家

随時会議：火曜 11 時 30 分実施

利用者会議：毎月末月曜 15 時実施

3、実施事業の詳細

障害福祉サービス事業所 田面木の家

(1) サービスの目的

イ、就労を通じた社会参加を実現する

ロ、工賃の向上を目指す

年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度 (予定)
総支給額	5,799,780 円	5,302,219 円	5,200,000 円
1 人当たり月額	31,589 円	32,974 円	32,338 円

ハ、就労を通じた個別支援の充実

(2) サービスの概要

イ、対象者 義務教育終了以上の者

ロ、利用資格 通所可能、集団生活や自力で身辺整理が可能、伝染病疾患がない人

ハ、サービス提供時間

8:00～15:00 ※水曜は 12:30 まで 土曜は 12:00 まで

休日（水、日・祝祭日及び盆期間・年末年始）

※連休の場合休日出勤あり。必要時水曜出勤あり。代休あり。

二、生産活動の内容

授産業務（パン・クッキー製造販売）

受託業務（メール便・チラシ配達）

年度	授産業務	前年度比	受託業務	前年度比
2023 年度	18,817,123	105.8%	2,071,936	102.3%
2024 年度	19,609,565	104.2%	1,815,390	87.6%
2025 年度 (予定)	19,776,314	100.9%	1,620,461	89.3%

相談支援事業所 たものき

(1) サービスの目的

- イ、適切なサービスへの橋渡しを実現する
- ロ、安心・安定を目指した個別支援計画の作成

(2) サービスの概要

- イ、対象者 身体・知的障がい者、障害児
- ロ、利用資格 身体障がい者は肢体不自由の方のみ
- ハ、サービス提供時間
8:00～15:00 ※土曜は 12:00
休日（木・日・祝祭日及び盆期間・年末年始）
※連休の場合休日出勤あり。代休あり。

グループホーム いこいの家

(1) サービスの目的

- イ、生活支援を通じた社会自立の実現
- ロ、安心できる生活環境の提供

(2) サービスの概要

- イ、対象者 知的障がい者
- ロ、利用資格 18歳～65歳、日中は就労先や別の日中活動サービスを利用する者
- ハ、サービス提供時間
24時間 365日（お盆や正月は希望者がいれば運営します）

4、行事

4月：お花見会 6月：ボーリング大会 9月：地域ゴミ拾い清掃活動
12月：クリスマス会・忘年会 2月：節分 3月：ひな祭り
秋頃：研修旅行（奈良、大阪方面）

5、健康診断、防災訓練など

健康診断：11月実施 防災訓練：10月実施

6、機関紙等

施設より広報の発行（年1回）